

有珠山の理科教育活用 題名は16ポイント, ボールド

防災教育と理科教育 副題は14ポイント

○北海道一郎^A, 旭花子^B, 釧路二郎^C 氏名・所属は10.5ポイント
HOKKAIDO Ichiro, ASAHI Hanako, KUSHIRO Jiro
北海道教育大学^A, 札幌小学校^B, 函館中学校^C

【キーワード】 理科教材, 防災教育, フォールト調査, 火山噴火, ハザードマップ 5語以内
標題と本文は1行開けて下さい。本文は, 2段組, 余白を上下30ミリ, 左右25ミリとして下さい。

1 目的

今年に入ってから有珠山の活動は, ……。
(本文は10.5ポイントとして, 1行当たりの語数と行数は著者で決めて下さい。)

これらの………を図1に示す。

大雪(2010)は………と述べている¹⁾。

2 方法

(1) 調査について
有珠山周辺………。調査地を表1に示す。



図1

表1: 有珠山………

これらの結果より, ……であった。

1) 調査項目

- ①有珠山の………。
- ②地元小中学校における………。

2) 調査時期

………

(2) 分析について

それぞれの………。

3 結果

まず, ……。

4 考察

各地区のハザードマップを………。
樽前(2012)は, ……として
いる²⁾。

5 まとめ

本研究では………のことが明らか
になった。

参考文献

- 1) 大雪層雲(2010)『有珠山』北海道大学出版
- 2) 樽前 岳(2012)「有珠山と理科教材」理科教育学研究, Vol.54, No.2, pp.17-25